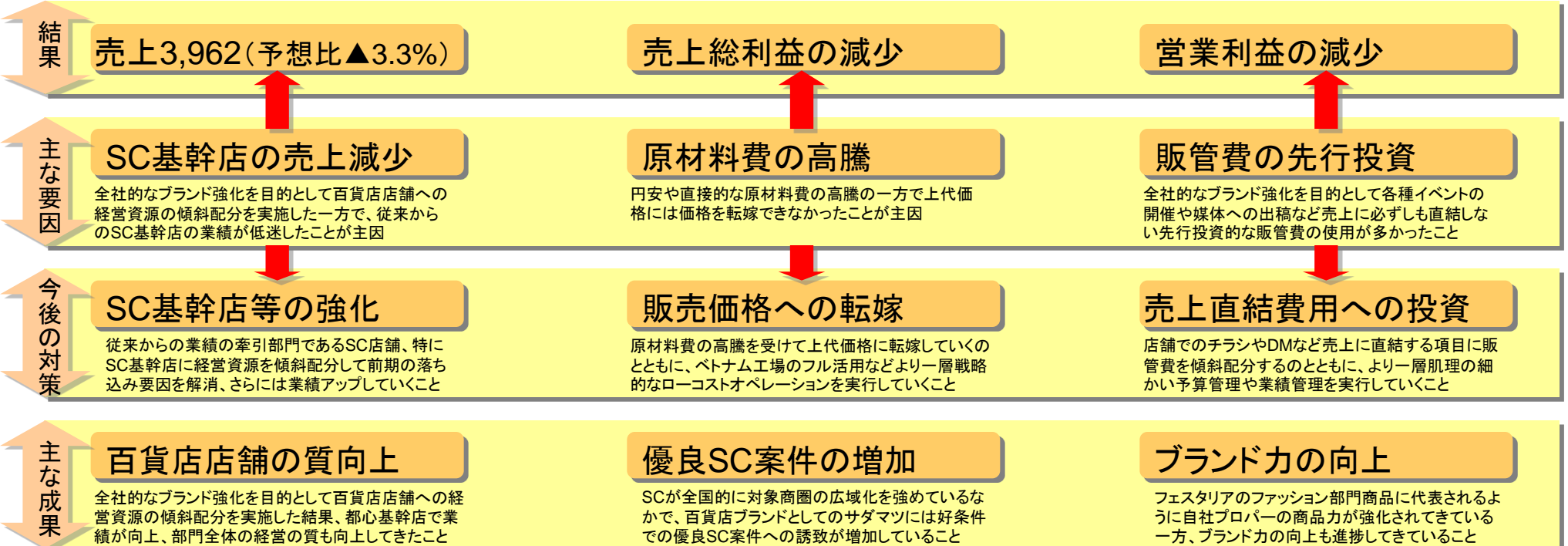
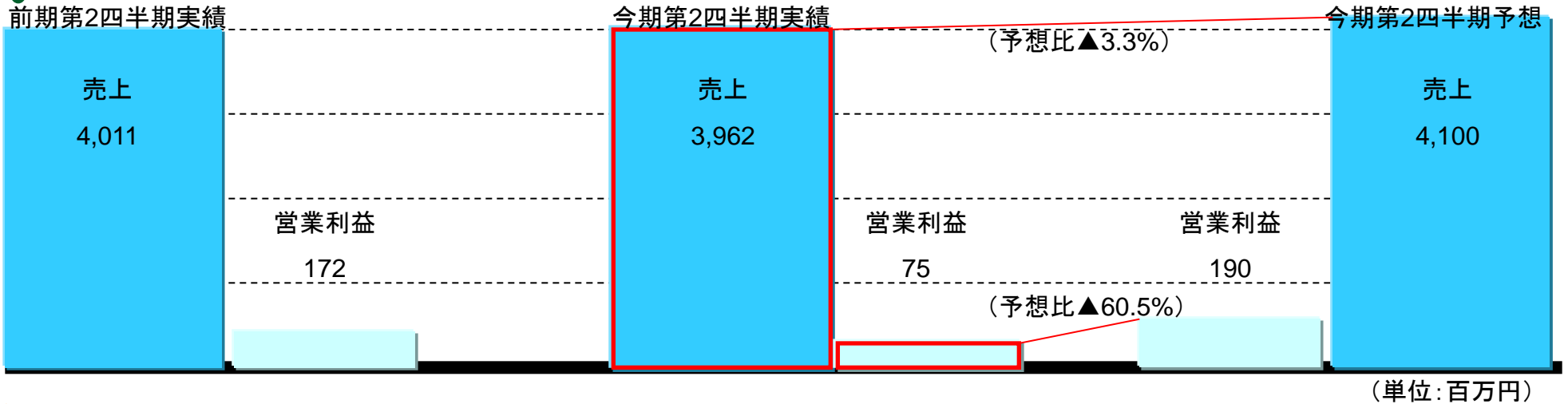


エグゼクティブサマリー(平成25年8月期 第2四半期)

SADAMATSU CO., LTD.



1. 連結業績（経営成績）

厳しい外部環境の中、成長戦略重視の活動を優先した結果、
将来成長へ確実な進展もみられたものの、足元の業績は苦戦を強いられました。

<経営成績（連結）>

（単位：百万円）

	平成24年8月期 第2四半期	売上 構成比	平成25年8月期 第2四半期	売上 構成比	前期比 増減率	前期比 増減額
売上高	4,011	100.0%	3,962	100.0%	△1.2%	△49
売上総利益	2,458	61.3%	2,398	60.5%	△2.4%	△60
販売費及び 一般管理費	2,286	57.0%	2,322	58.6%	1.6%	36
営業利益	172	4.3%	75	1.9%	△56.4%	△97
経常利益	148	3.7%	67	1.7%	△54.7%	△81
四半期 純利益	57	1.4%	13	0.3%	△77.2%	△44

将来成長重視の取り組みとしてブランド戦略に特化した商品展開の絞り込みや組織体制再編に伴う移行期間の影響から売上は前年同期比で減少も有力百貨店の増床実現に寄与。

ベトナム子会社の有効活用や相場変動に応じた計画的原材料調達等による利益確保に努めたものの、地金価格の更なる高騰で売上総利益は減少。

成長戦略の一翼を担う台湾子会社の収益改善が連結業績に寄与するも、売上総利益の減少と販売費の増加が影響し、営業利益は減少。

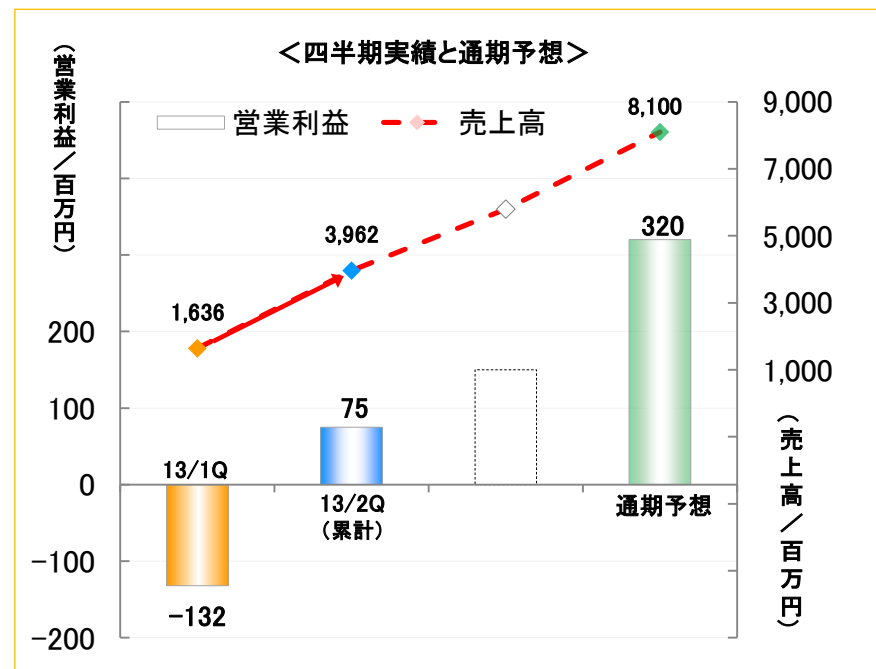
2. 通期の見通し

第2四半期累計期間では成長戦略優先で下方修正となったものの、継続的な収益改善策の実施により、期首に掲げた通期業績目標の達成を目指します。

<経営成績(連結)>

(単位:百万円)

	13/1Q (会計)	13/2Q (会計)	前四半期比	13/2Q (累計)	通期予想
売上高	1,636	2,326	42.2%	3,962	8,100
売上総利益	982	1,416	44.2%	2,398	4,900
販売費及び 一般管理費	1,115	1,207	8.4%	2,322	4,580
営業利益	△132	207	—	75	320
経常利益	△139	206	—	67	260
純利益	△104	117	—	13	100



■収益性の高いSC・路面店の再強化を図ることで、第2四半期後半から回復基調にある業績の更なる拡大を目指す。

■地金価格が高騰する中、販売価格の改定やローコストオペレーションの推進により、営業利益確保を目指す。